

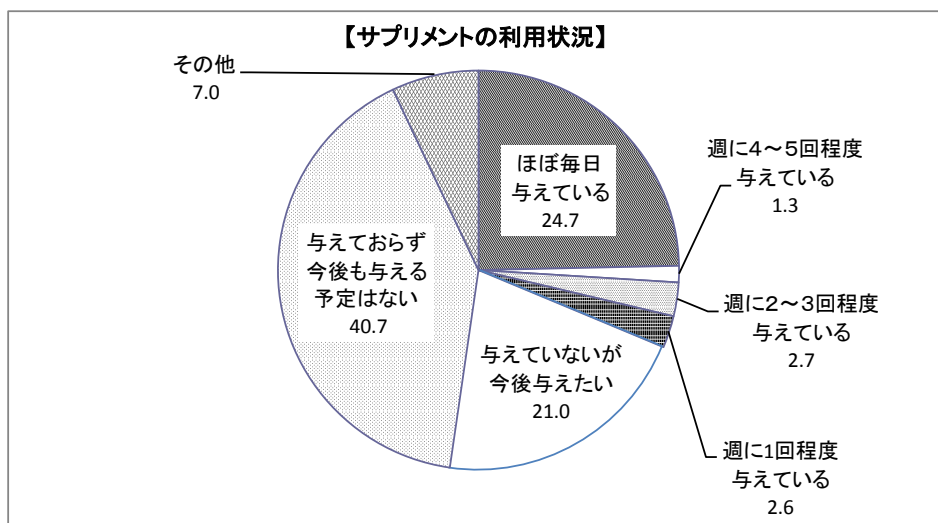
## ペットのサプリメント利用率は 31.3%⇔飼い主自身の利用率は 50.4%

- 利用率は加齢とともに上昇し、0歳では 14.2%⇒9歳になると 38.4%に
- サプリメントを利用する目的は「関節のケア」「免疫力の強化」「お腹のケア」が上位に

アニコム損害保険株式会社（代表取締役社長：小森伸昭）では、ペットの健康に関する意識の高まりを受け、インターネット上で、ペットのサプリメントの利用状況に関するアンケート調査を行いました。

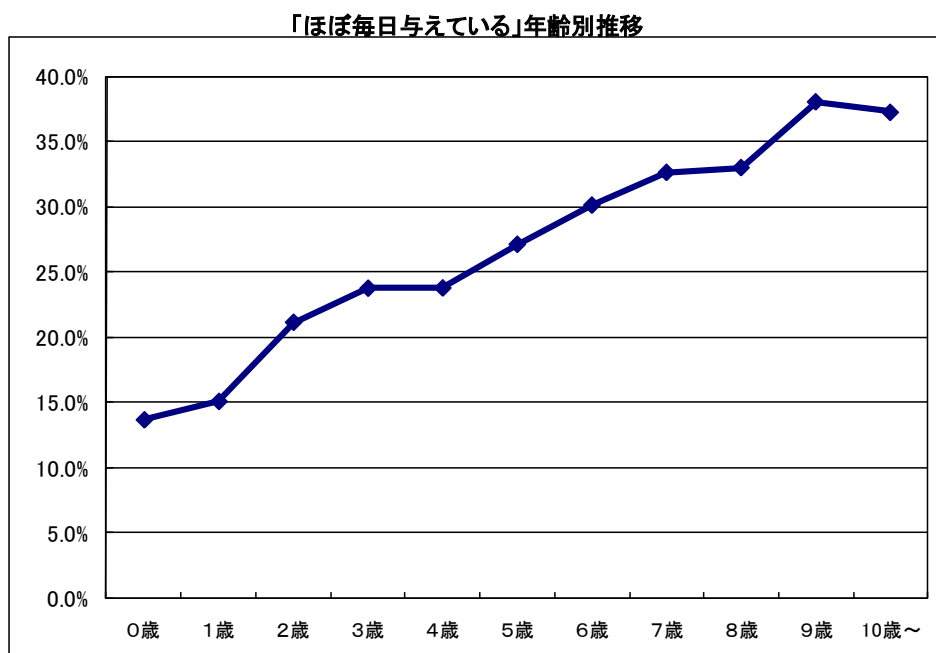
### ■ペットのサプリメントの利用率は 31.3%

ペットにサプリメントを与えているかを聞いたところ、「週に1回以上与えている」と答えた飼い主は 31.3% となり、「今後与えたい」と答えた方を合わせると 52.3%の方が、サプリメントの利用に前向きであることがわかりました。



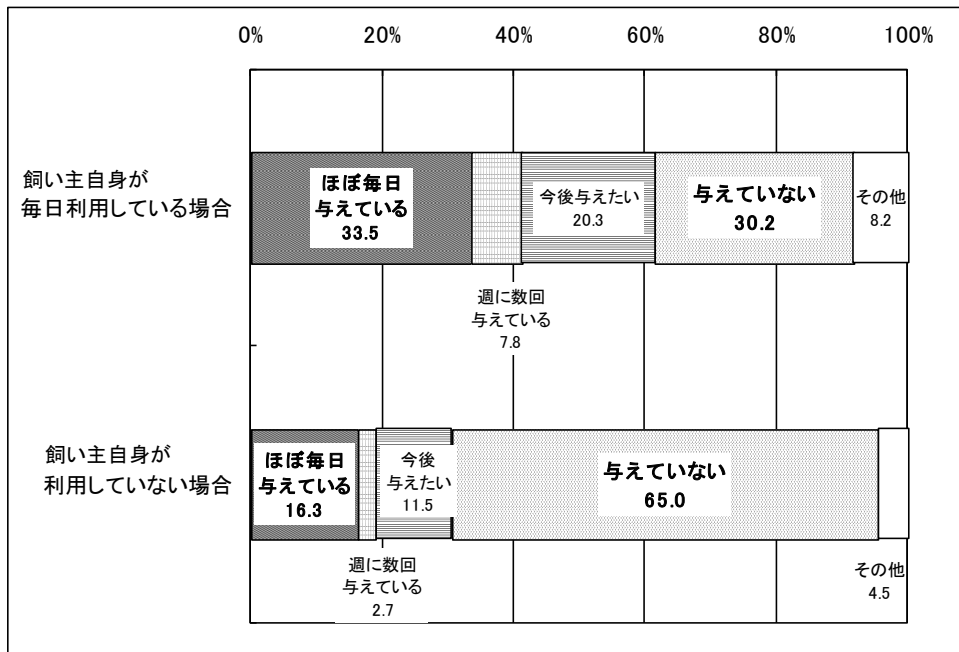
### ■加齢に伴い利用率が上昇

年齢別に集計をしたところ、「ほぼ毎日与えている」方の割合は、加齢とともに上昇し、9歳を超えると4割近くが「ほぼ毎日与えている」と回答しています。シニアどうぶつの飼い主ほど、サプリメントを与え、健康を気遣っている様子が伺える結果となりました。

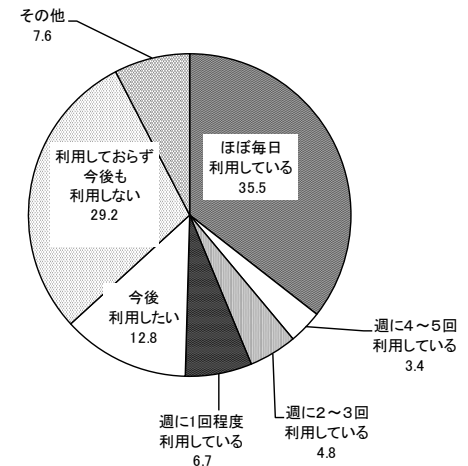


## ■飼い主自身の経験が大きく影響

合わせて、飼い主自身のサプリメントの利用について聞いたところ、「週に1回以上利用している」と答えた方は50.4%でした。また、飼い主自身が「毎日利用している」場合には、ペットに「ほぼ毎日与えている」という回答が最も多く、一方、飼い主自身が利用していない場合には、「与えていない」と答えた方が6割を超える結果となりました。ペットのサプリメントの利用は、飼い主自身の経験に大きく影響されることがわかります。



【飼い主自身のサプリメント利用状況】



## ■目的のトップは「関節のケア」

サプリメントを与えていると答えた方(968名)に利用の目的を聞いたところ、「関節のケア」が最も多く、「免疫力強化」「おなかのケア」が続きました。いずれの目的の場合でも、病気の予防を意識し、サプリメントを利用しているという声が多く聞かれました。

目的(複数回答)	人数(人)	割合(%)
関節のケア	500	51.7
免疫力強化	363	37.5
おなかのケア	248	25.6
毛並み、毛づや	199	20.6
皮膚のケア	179	18.5
目のケア	127	13.1
肝臓のケア	90	9.3
泌尿器系のケア	76	7.9
ダイエット	42	4.3
その他	118	12.2

## ■効果を感じているのは8割

また、サプリメントの効果を感じるかという質問に対しては、「非常に効果を感じる」「なんとなく効果を感じる」という方を合わせ、約8割の方が効果を感じると答えました。サプリメントを利用している方の満足度は高く、サプリメントを利用してペットの健康を維持する方は、更に増加していくものと思われます。

効果を感じますか	人数(人)	割合(%)
非常に効果を感じる	196	20.2
なんとなく効果を感じる	578	59.7
あまり効果を感じない	168	17.4
全く効果を感じない	26	2.7

【調査方法】アニコム損保のペット保険「どうぶつ健保」契約者に対し、インターネット上でアンケートを実施

【実施期間】2010年7月2日～7月6日 (有効回答数3,094)